

玉重議員（自民議連）

令和8年9月29日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）若者に選ばれる魅力ある学校づくりについて

地元自治体と連携した中山間地域の魅力ある学校づくりに向け、今後どのように考え、取り組んでいくのか、教育長の所見を伺う。

（答）

中山間地域におきましては、特に、地元自治体と連携して、生徒が多様な質の高い学びを選択できる教育環境を確保するとともに、高等学校が地域の持続的な発展を支える人材を育成していく役割を果たすことが重要であると認識しております。

このため、「今後の県立高等学校の在り方に係る実施計画」におきまして、中山間地域の学校については、統廃合の対象とはせず、吉田高校では、地元自治体や企業・大学等と連携し、最先端の技術にも触れながら探究する実践的・体験的な学びを通して、幅広い進路選択ができる総合学科を設置することとしております。

具体的には、多様なキャリア志向を有する生徒が、農業やスポーツ、伝統芸能等の幅広い科目を選択でき、地元の産業界や大学等と連携した実践的・体験的な学びにより、進路実現を図ることとしており、産業界等と連携するためのコーディネーター等の配置や地域交流スペースの整備など、魅力ある教育環境を整備してまいりたいと考えております。

教育委員会といたしましては、中山間地域の魅力ある学校づくりに向け、関係の皆様と連携し、新たな学びによる教育内容の充実を図るとともに、地域内外への積極的かつ効果的な情報発信を行い、中学生から選ばれる魅力ある学校となるよう、全力で取り組んでまいります。